

2018 Seminar
Guide

社 会 福 祉 学 部

フ ィ ー ル ド 実 践 演 習 概 要

人間福祉専修



Faculty of Social Welfare
NIHON FUKUSHI UNIVERSITY

2

フィールド実践演習の概要

1. 社会福祉学部ゼミ教育とフィールド実践演習

社会福祉学部では、4年間を通じたゼミ（演習）教育の体系をとっています（1年：総合演習、2年：フィールド実践演習、3年：社会福祉専門演習Ⅰ、4年：社会福祉専門演習Ⅱ）。これらは、社会福祉学部の全ての学生が履修する科目であり、特に「社会福祉専門演習Ⅱ」は卒業のための必修科目です。

演習科目は、講義科目と異なり少人数の履修生で構成されます。また、講義科目は教員が学生に知識を教授することが中心であるのに対して、演習科目では学生自身が調べたり、まとめたり、発表したり、討論したりしながら学習します。したがって、一人ひとりのゼミ生の主体的・積極的な参加が不可欠です。サブゼミのような時間外の学習も、講義科目以上に必要となります。

2. フィールド実践演習の特徴

以上のゼミ科目としての特徴は、1年次に履修した総合演習と同様ですが、2年次のフィールド実践演習には、次の特徴があります。

(1) 教養教育から専門教育への発展

総合演習は、4年間のゼミ教育の出発点であり、自ら主体的に学習を進めるためのスキルを習得しながら、幅広い教養を身に着けることを目指していました。3年次からの社会福祉専門演習では、より専門的な社会福祉の知識を身に着け、卒業研究としてまとめることが求められます。その中間に位置する2年次のフィールド実践演習では、ゼミという学習方法は同じでも、総合演習よりも専門的な学びを深めながら、社会福祉専門演習に発展させます。

(2) 体験型学習の重視

フィールド実践演習では、大学内での学習にとどまらず、地域での活動に参加したり、外部機関や施設を訪問したりするなどの体験型学習が重視されます。総合演習でも、春季セミナーでのフィールドワークのように体験型学習を実施しましたが、フィールド実践演習では、専修ごとの専門性に基づく体験型学習をさらに深めます。体験型学習の内容はゼミによって異なりますが、フィールド実践演習には次の4つのタイプがあります。

- i) サービスラーニング型：知多半島のNPOをはじめとした地域の活動先と連携して、5日間の地域活動を通じた地域貢献学習を行う。（活動費として3,000円が必要です）
 - ・NPO：活動先は知多半島のNPO
 - ・コミュニティ：活動先はNPOや地域団体、福祉施設、社協等
- ii) 地域研究型：福祉分野にとらわれない地域研究と課題解決のための企画立案・実践学習
- iii) 多職種連携型：保健医療機関など他の職種と連携したチームケアの体験学習
- iv) エクスカーション型：全国の先進的福祉施設等での見学・研修

3. フィールド実践演習の内容

フィールド実践演習の具体的な内容やクラス選択方法は、専修によって異なります。専修ごと、クラスごとの学習内容をよく確認するようにしてください。

「フィールド実践演習」の選択から決定まで

オリエンテーション 11月16日(木) 2時限

学習相談 11月17日(金)～11月24日(金) 【任意】

エントリー【所属専修のゼミの中から第3希望まで選択】

受付日時：11月29日(水) 10:00～17:00 (時間厳守)

提出場所：研究本館1階 美浜事務室横 レポートボックス

※提出が困難な場合のみ 28日(火) 10:00～17:00 (時間厳守) 美浜事務室窓口で受付

※編転入生は、郵送による提出。

希望者が定員以内の場合決定

※希望理由によっては定員未満でも受け入れられない場合あり

第1希望の定員を超えた場合、第2、第3希望で調整する。

●所属ゼミナール発表 1月11日(木)

決定

編転入・転部生
エントリー期間

エントリーシート提出日【第1～2希望を選択】

後期入学者:3月2日(金)～9日(金) ※最終日必着

教務委員会による選考(各ゼミ定員1名 ※定員に余裕がある場合複数名)

所属ゼミナール発表 3月23日(金) ※編転入セミナー内

決定

個人カード提出 ～2月2日(金) 17:00 または 2018年度授業内で提出

所属ゼミ（フィールド実践演習）決定までの注意事項

1. クラス選択と学習相談

演習概要や担当教員からのメッセージをよく読んで、希望するゼミを選択します。なお、ゼミ選択に関しての相談は、各専修の相談担当教員やゼミ教員に相談が可能です。各専修の相談担当教員については、6 ページに記載されています。



2. 希望ゼミへのエントリー

1. エントリーシートの入手

nfu.jp『各種申請』から、所属している専修の「**2018 年度 専修別エントリーシート**」(PDF データ) をダウンロードします。

2. エントリーシートに必要事項を記入する

エントリーシート記入にあたっては、以下の点を守ってください。守られていない場合は、**エントリーシートは無効**となります。

- ・原則、『**手書き（鉛筆書き不可）**』で記入してください。手書きが困難な場合は、word へ入力したものの提出も可能です。（データを渡しますので美浜事務室に申し出てください）。
- ・**第 3 希望ゼミまで必ず記入**してください。医療専修については、関心のあるキーワードも選択してください。
- ・「希望理由」欄には、**最低でも 10 行（400 文字程度）以上記入**してください。この欄で記入された内容は、選考上の参考にされるとともに、ゼミ決定後の指導に際しても使用されます。
希望するゼミで、「何を学び・研究していきたいか」「どんな能力・知識を身につけたいか」などを丁寧に、かつ具体的に記入してください。
なお、**希望理由は、最低でも 10 行（400 文字程度）以上**は書いて記入してください。

3. 下記の日時・場所にエントリーシートを提出する（編・転入生については P5 参照）

受付日時：11 月 29 日（水）10：00～17：00（時間厳守）

提出場所：研究本館 1 階 美浜事務室横 レポートボックス

※本人による提出が難しい場合、代理提出も可とします。

※29 日（水）の提出が困難な場合のみ、11 月 28 日（火）10：00～17：00（時間厳守）に美浜事務室窓口においてエントリーを受け付けます。

※なお、**追試事由に該当する理由で、やむを得ず提出が困難となった場合**は、11 月 30 日（木）17：00 まで（時間厳守）に美浜事務室社会福祉学部担当まで連絡してください。対応について協議します。それ以降の申し出は一切受け付けません。



3. 決定までのプロセス

希望者が各ゼミの定員を超えた場合は、選考を行います。選考は、「学習・研究したいこと」の内容と「1 年前期の GPA」により、各専修で決定します。

第 1 希望でゼミが確定しなかった学生については、第 2 希望以降のゼミで決定します。第 2 希望が選考となる場合は、1 年前期の GPA を参考に決定します。

★所定日時にエントリーシートを提出しなかった場合

- ・空き状況から自動的に振り分けます。
- ・エントリーしなかった学生については、個別指導等が行われる場合があります。

★前期休学していた場合

- ・前期休学し、前期の成績がない場合は、社会福祉学部委員会で個別選考について検討を行います。エントリーシートは必ず提出してください。



4. 所属ゼミ発表

発表日 : 2018 年 1 月 11 日 (木) の予定です。

発表方法 : nfu.jp 掲示板『カテゴリ:教務情報』で確認してください。



5. 個人カードの提出

個人カードは、ゼミ所属が決まってから提出する書類です。ボールペン等のインクを使って、新しくお世話になる先生に気持ちを込めて作成しましょう。写真欄には写真を貼り付けてください。記入できない欄があれば空欄のままで結構です。

個人カードは、下記の日程で提出してください。

受付期間 : 1 月 12 日 (金) ~ 2 月 2 日 (金) 17 : 00 まで (時間厳守)

受付場所 : 美浜事務室横 レポートボックス (ゼミ毎に指定)

★2018 年度に 2 年次入学予定の編転入生・転籍生のエントリーについて

編転入・転籍で 2018 年度から本学で学ぶ方については、前項までの内容を確認したうえで、以下の文章を確認し、手続きをおこなってください。

前期編転入生用エントリー

前期入試で編転入が決まった方については、基本的には、在学生と同じスケジュールでゼミ選択が進行しますが、下記の点が異なりますのでご注意ください。

- エントリーは、フィールド実践演習概要送付の際に同封されているエントリーシートを使用して郵送で行います。エントリーシートに記入のうえ、**提出最終日（11 月 29 日<水>）必着で郵送**してください。
- ゼミ選択に関する相談は、メールで行ってください。各専修の相談担当教員については、●ページに記載されています。
- 所属のゼミは、郵送にてお知らせします（発表日前日に発送予定）。併せて、個人カードも送付します。個人カードは、2 月 2 日（金）までに返送してください。

後期編転入生・転籍生エントリー

後期編転入生・転籍生のゼミ登録については、下記の期間で行います。

エントリーシート提出期間 : 2018 年 3 月 2 日（金）～3 月 9 日（金）※最終日必着
所属ゼミ発表 : 2018 年 3 月 23 日（金）※編転入セミナー内で発表

- エントリーシートを、**提出最終日（3 月 9 日<金>）必着で郵送**してください。
- ゼミ選択に関する相談は、前期編転入生と同様です。
- 個人カードは編転入セミナーで渡しますので、第 1 回のゼミで担当教員に直接渡してください。

連絡先・提出物の郵送先

〒470 - 3295 愛知県知多郡美浜町奥田
日本福祉大学 美浜事務室 社会福祉学部履修担当
TEL : 0569 - 87 - 2322 FAX : 0569 - 87 - 2273
Mail : nfu-f@ml.n-fukushi.ac.jp

ゼミ相談担当者一覧

■相談期間：11/17（金）～11/24（金）

専修	教員名	研究室※	相談可能日・時間
行政専修	（専修長） 末盛 慶	427	メールで予約したうえで面談 （アドレス） suemori@n-fukushi.ac.jp
子ども専修	木全 和巳	326	メールで予約したうえで面談 （アドレス） kimata@n-fukushi.ac.jp
	小林 洋司	308	メールで予約したうえで面談 （アドレス） yojik@n-fukushi.ac.jp
	野村 あすか	314	メールで予約したうえで面談 （アドレス） asuka@n-fukushi.ac.jp
	横井 優子	—	メールで相談してください （アドレス） p-yokoi@n-fukushi.ac.jp
	水野 尚美	—	メールで相談してください （アドレス） p-56004@n-fukushi.ac.jp
医療専修	藤井 博之	533	メールで予約したうえで面談 （アドレス） f-hujii@n-fukushi.ac.jp
	寺澤 法弘	401	メールで予約したうえで面談 （アドレス） terazawa@n-fukushi.ac.jp
	横山 由香里	421	メールで予約したうえで面談 （アドレス） yokoyama@n-fukushi.ac.jp
	奥田 亜由子	—	メールで相談してください （アドレス） p-57697@n-fukushi.ac.jp
人間福祉専修	（専修長） 斉藤 雅茂	441	メールで予約したうえで面談 （アドレス） masa-s@n-fukushi.ac.jp

※研究室は、研究本館内にあります。

メールを送る際には

- ・メールの件名の冒頭に【2年ゼミ相談】と入れて下さい。
- ・かならず、自分の学籍番号、氏名を伝えること。

人間福祉専修 学びの流れ

人間福祉専修では、高齢者や障害者をはじめ、母子世帯、生活困窮世帯など地域での自立生活を送る上での様々な困難を抱えている多様な人たちに対して、一人ひとりの問題解決に向けた個別の支援方法から地域にはたらきかけて行う支援までを幅広く担うための知識・技術について学びを深めていきます。なお、本専修では、指定科目を履修することにより、社会福祉士の受験資格のほか、精神保健福祉士(PSW)の受験資格、高校教員(福祉科)の免許を取得することができます。

ゼミでの学び

4年間を通じて、ゼミに所属し、自主的に深める学びのスタイルを身につけていきます。

総合演習

大学生活での学びの基本を身につける

フィールド実践演習

関心に応じたゼミ選択

ラーニング型

サービスタイプ

地域研究型

他職種連携型

エクスカーション型

知多半島NPO
現場バスツアーなど

専門演習Ⅰ・Ⅱ

2年間の学びを踏まえて、深めたい研究テーマや希望進路に応じてゼミを選択

多文化ソーシャルワーク、
ソーシャルワークの倫理
リハビリテーション心理、
認知症高齢者に対する援助、
地域福祉や住民参加の方法、
実習教育や福祉教育
など多様な専門領域を扱う
教員がゼミを開講します

卒業論文提出

卒業論文発表会

科目での学び

対人支援

を中心に福祉の専門を深める

社会福祉士受験資格取得

コミュニケーションの取り方やケアの考え方、介護福祉、ケアマネジメント、災害ソーシャルワーク、外国籍住民支援、障害者・高齢者の心理など、対人支援に関わる基礎的な知識を身につける

資格実習

専門実習

専門実習で障害者福祉・高齢者福祉に関する実践力を高める

PSW

を目指す

社会福祉士受験資格取得

精神保健福祉士受験資格取得

資格実習

資格実習

教員

を目指す

社会福祉士受験資格取得

教員免許取得

資格実習

資格実習

地域支援

を中心に福祉の専門を深める

社会福祉士受験資格取得

地域福祉論や地域マネジメント実践、福祉NPO論などに加えて、社会福祉史や災害ソーシャルワーク、地域開発論、東アジアの福祉などを通じて、地域支援に関わる基礎的な知識を身につける

資格実習

専門実習

専門実習で地域福祉の実践力を高める

社会福祉士国家試験